

報道関係各位

2015 年 2 月 24 日
株式会社エアー

エアーのメールアーカイブ、西川ゴム工業の災害対策ソリューションに採用 ～ 長期保存、高速検索、短期で導入できることを評価 ～

IT ソリューションベンダー、株式会社エアー プロダクト・カンパニー(所在地:東京都港区 執行社長(COO) 森 剛、以下エアー) は、本日、同社が開発、販売するメールアーカイブ製品「WISE Audit」(ワイズオーディット) が、自動車用・住宅用・土木用の各シール部品の設計・製造・販売の西川ゴム工業株式会社(本社:広島市 代表取締役社長:西川正洋、以下西川ゴム工業) に採用されたことを発表します。

採用の背景とポイント

西川ゴム工業は、東日本大震災以来全社的に災害対策を推進してきました。電子メールもいち早く復旧すべき対象ととらえていましたが、現在のシステムではメールに添付されたファイルが保存されない、Cc、Bcc の情報がない、検索時に直ぐに探し出せないという問題を抱えていました。そこで、「メールデータの長期保存」、「検索スピードとユーザビリティ」、「個々のメールデータを完全な形で保全し復元できること」および導入済みの日立製グループウェアとの連携を要件にメールデータの保護と即時対応ができるソリューションを探していたところ、構築を担当した日立ソリューションズ西日本から、すべての条件を満たす WISE Audit をアプライアンスとして短期で導入できると提案され、採用に至りました。

同社のシステム運用担当である管理本部情報システム部、秀 晶部長は次のように語っています。

「BCP には災害やパンデミックの発生を想定した予行演習の実施があるのですが、その行程中に、WISE Audit の管理システムでアーカイブされたメールデータの検索、対象データ抽出と復元、という一通りの作業を行ってみました。1 ヶ月あたりの送受信メール(約 30 万件)のアーカイブから、任意の送信者、本文内の任意のキーワード、宛先などで検索しましたが、その検索スピードは予想以上に速く、その抽出結果からメールボックスへの復元したデータも、Cc、Bcc などのヘッダ情報はもとより、添付されていた書類も完璧に復元できていて、その結果に大変満足しています。」

同社は、情報漏えい、メール誤送信といった、コンプライアンス強化のためのセキュリティ機能の追加をすすめており、今後、社内から送信されるメールの本文または添付ファイルを自動圧縮・暗号化して送信し、別メールで暗号化したファイルの復号に必要なパスワードを自動送信する機能「ZIP 暗号化オプション」の追加も検討したいとしています。(当該事例資料は、弊社 Web サイトからダウンロードすることができます)

【西川ゴム工業について】

1934 年の創業当初より自動車用部品の製造を続ける西川ゴム工業株式会社は、現在は自動車用部品事業で培った技術力で住宅関連製品や土木関連製品といった事業も手がけ、高付加価値の自動車用ドアウェジャーストリップやプレハブ住宅用外壁目地材において高い国内シェアを持つ、広島市に本社を持つシール部品会社です。

(<http://www.nishikawa-rbr.co.jp>)

【エアーについて】

株式会社エアーは、「いつの時代も、"いま、最も必要なソフトウェア"を提供する」ことをモットーに、アーカイブソリューション「WISE Audit」、誤送信対策サーバ製品「WISE Attach」ほか印刷セキュリティ、仮想化、BI、ETL、クラウド暗号化など幅広い分野のソリューションを提供しています。

(<http://www.air.co.jp>)

「WISE Audit」について詳細は、下記 Web サイトをご参照ください。

<http://www.air.co.jp/staticpages/index.php/wa>

【プレスリリース／製品についてのお問い合わせ】

株式会社エアー プロダクト・カンパニー

電話 : 03-3587-9221

Email: pro-company@air.co.jp

- * WISE Audit は、株式会社日立システムズエンジニアリングサービスと株式会社エアーの登録商標です WISE Attach は、株式会社エアーの登録商標です。
- * 文中に記載されている製品名および会社名は、一般的に各社の商標または登録商標です。
- * 製品の仕様は予告なく変更することがあります。